

N2クラス 報告書			
授業実施日	8月7日（火）	時間	19:00～21:00
担当者		出席者	13人
<b>指導内容</b>			
使用教材：文字語彙/ 新完全マスター 読解/ N2 スピードマスター			
1.語彙 第2部 性質別に言葉を学ぶ 意味がたくさんある言葉 動詞② 確認問題 右に寄せる、意見を寄せる、関心を寄せる など			
2.文法 第一部 4課「範囲の始まりと終わり・その間」 「～をはじめとして」「～からして」「～にわたって」「～を通じて、～を通して」「～に限り」「～だけ」 例文と解説、形接続の確認 ⇒ 練習問題			
3.読解 情報検索①(HWのFB) 解き方、解説 問題文にも注意する。(できないもの/できるもの あわないもの/あうもの はどれか)			
気付いたこと:			
○読解の中では、比較的 わかりやすい 情報検索であるが、やはり知らないわからない漢字語彙などに惑わされ混乱するよう。資料の全文を読んで理解しようとしなくてもよい、問題から読んで該当箇所を探すというやり方にこれならできるといふ(一つでも自信が持てるものを作ってもらうために)、少々難易度の低い練習問題を次回組み入れてみます。			
○語彙は言葉の使い分けが分りにくいものが多かったが、同じ言葉を何度もみることで 言葉を増やしていきたい。 言葉の使い方を選ぶ(試験の中にもある)問題は 皆よくできていた。			
<b>HW. 連絡事項等</b>			
・文法 5課 予習(例文解説を読んで、できれば問題も)			
・語彙 第二部 意味が似ていることば 2章-2か 名詞・動詞 例文と基本練習、第一部 2章-1課 食生活			
・読解 情報検索②			
<b>その他、備考</b>			

N2クラス 報告書	
授業実施日	8月21日(火) 時間 19:00~21:00
担当者	
<b>指導内容</b>	
使用教材:聴解/文法/文字語彙 新完全マスター	
<p>1.語彙 宿題プリント 語彙 1章3課「人に対する感情・行動」 言葉、例文 確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本練習 全体で 順に答える</li> <li>・実践問題 個人で解答 ⇒ 全体でFB</li> </ul> <p>2.聴解 課題理解のスキル すべきことを理解する(対話のなかで 提案に対して 同意なのか非同意なのかをききとり、複数の選択肢のなかから すること、しないことを選ぶ)</p> <p>3. 文法 第一部 5課「～だけ」 ～にかぎり、～かぎりは、～かぎりでは、～にかぎって それぞれの用法、使いかた 接続 確認と 練習問題</p>	
気付いたこと:学習者の理解度、参加度 または 反省補足など	
<p>○文字語彙は有る程度 予習中心で、授業時に練習問題をウォームアップでやる予定でしたが、なかなか問題を解く時間に開きがあり 難しいようですので、基本問題をやってるところまで 宿題にし(辞書など使用しながら)FBを中心に進めることにします。</p> <p>○読解もまだ教室内でゆっくりFBしたかったのですが、時間がとれず、回収しました。特に漢字を読むこと、文を読むことに個人差があり問題を解くスピードもかなり開きがあります。</p> <p>○聴解は「速い」と言っていますが、みな今日の問題はだいたい8割は解けています。できるところで自信をつけてもらい、概要理解、統合理解など複雑なところはゆっくり練習する時間をとりたいと思います。</p> <p>○文法は 時間の関係もあり 本当はもう少し丁寧に入れたかったのですが、走ってしまいました。しかし問題(選択)で正しい答えを選ぶことは だいたいできています。(短文作製などはまだ難しいですが)</p>	
<b>HW. 連絡事項等</b>	
<p>HW:①文字語彙 意味がたくさんある言葉 ①動詞 ハンドアウト (読んで 分らない言葉は調べておく) (ハンドアウトを見ながら)基本問題</p> <p>②文法 1課P11まだの人、2課 P12, 13 目を通してくる(分らない語彙は調べておく)</p>	
<b>その他、備考</b>	
1週間お盆休みをはさみ、宿題も余分に渡してあったが 皆がきちんとやってきていた。	

N2クラス 報告書			
授業実施日	8月 28日 (火)	時間	19:00～21:00
担当者			
<b>指導内容</b>			
使用教材:聴解、文法、語彙 / 完全マスター			
1.語彙:性質別に言葉を学ぶ・意味方草なる言葉 形容詞・名詞確認問題			
2.読解:情報検索③ 前回回収した問題 FB			
3.文法:1章1課から5課 小テスト 10問 選択 ・第一部 6課「だけでなく それに加えて」テキスト 1.～に限らず、2のみならず 使い方、接続 (練習問題までいけず)			
4.聴解 課題理解のスキル② 最初にすること			
気付いたこと:			
○文法:テストは 2点から10点(10点満点)と かなり開きがでてしまった。範囲が限定されているのでもう少し取れるかと思ったが、しかしできなかった人の中にはN3レベルを目指すものもいるため 致し方ないと思う。 しかし平均では6, 7点取れていた。 文型はなんとなく耳にしたことは会っても微妙な違いや接続などが定着していないためと思われる。 また、文法はやはり早いという意見もでたので、少しペースをおとし 進めることにする。 ○聴解は、練習問題はみなまずまずのできであるので、今後は実践問題を少しずつ入れていく。 ○読解は情報検索は 基本的なものであるが 問題部分の語彙や漢字からわからず 躓いてしまう人もあるが、答えの探し方は 理解できたようである。 少しずつであるが難解な漢字を含む硬い文章を読むことにも抵抗はなくなってきたように思われる。			
<b>HW. 連絡事項等</b>			
語彙:意味がたくさなることば 動詞②、練習問題 文法:～後で(テキスト16,17)読み、語彙調べ 読解:長文①			
<b>その他、備考</b>			